

南砺市長 田中 幹夫 様

城端駅周辺及び五箇山合掌の里等の整備にかかる要望書

(要望の要旨)

2年後の北陸新幹線開業や東海北陸道南砺スマートインター（仮称）の開設など、広域交通網が劇的な変化を遂げようとしています。南砺市の魅力を最大限に活かし、更なる誘客を図るため、金沢市、富山市、高岡市、高山市、白川郷など主要都市で形成されるトライアングル地帯の中心である城端駅を2次交通のターミナル機能を持った施設に強化し、情報案内機能と共に、周遊型観光の拠点としていく必要があります。

新幹線開業に伴い、地方ローカル線の存亡も問われる中、城端線の終着駅である城端駅をハブステーションとすることにより、南砺市観光はもとより、白川郷、高山等の玄関口とし、情報発信ステーションとして活用していかなければなりません。そのためには城端駅舎の改修・整備をし、観光客の利便性とサービスの向上によるJR城端線の利用率向上を目指し、城端線存続への大きな足がかりとします。

また、五箇山合掌の里は「世界遺産・五箇山」の観光資源を最大限に活かす絶好のシチュエーションにあり、南砺市観光協会として合掌の里の指定管理を受け、南砺市最大の観光拠点とし観光客受入れ体制の整備を図りたいと思います。

(要望事項)

- 政策推進課
政策調整係
- ・貴重な木造の城端駅舎のレトロなイメージは文化財に匹敵する建築物であり、外観は変えず、耐震性・耐久性を考慮し長く使用できる様、内装を整備する。
 - ・観光客が気持ちよく利用できるような待合室の整備。
 - ・レンタカーやレンタサイクル等の取扱いができるよう、現トイレと駅舎間スペースの整備。

- 交流観光
観光課
交流観光係
- ・整備された城端駅舎は観光協会が市から委託を受け管理。
 - ・南砺市観光の2拠点（城端駅・五箇山総合案内所）での観光客受入れ体制の整備。
 - ・五箇山菅沼合掌集落「合掌の里」の観光客受入れ体制の整備と有料駐車場化。
- (南砺市観光協会が指定管理団体の受け皿として)

平成 25年 3月 4日

要望者

住所 南砺市城端 1046

氏名 南砺市観光協会会長 川合 声一

